

## ★毎週土曜日の外来診察は休診となっています。

### ■インフルエンザ予防接種のご案内

インフルエンザの予防接種を予約制で行います。

#### ●小児（中学生以下）

【接種期間】～12月21日(水)

※火・水・金曜日のみ（休院日を除く）

【予約受付】～12月9日(金)までに受付へ

休院日を除く月～金曜日の午前9時～午後5時

☆電話予約は午後1時～4時

#### ●大人（高校生以上）

【接種期間】～12月16日(金)

※月～金曜日（休院日を除く）

【予約受付】～12月9日(金)までに直接受付へ

休院日を除く月～金曜日の午前9時～午後5時

☆電話予約はできません。病院の窓口で直接お申し込みください。

**【ご注意！】1日の接種人数、ワクチンの数量に限りがありますので、希望される方は早めに申し込んでください。**

※接種費用についてはお問い合わせください。



### ■糖尿病教室のご案内

6回シリーズで糖尿病の診断から治療、合併症などについて説明しています。参加費は無料です。すのでふるってのご参加をお待ちしております。

#### 【11月の予定】

2日 糖尿病の合併症（第5回）

9日 低血糖、足のケア、体調が悪くなった時（シックデイ）の対応について（第6回）

※16日、23日、30日はお休みします。

【時間】午後1時30分～【場所】東館2階232号室

◎開催予定日については、毎月の広報うだに掲載しますのでご確認ください。

### ■看護師（正職員・パート）を募集します

【募集人員】若干名

【提出書類】履歴書、資格証明書の写し

※院内には保育園を設置しています。

小さいお子さんがおられる方も、お気軽にお問い合わせください。

【問い合わせ&提出先】市立病院庶務課へ

（土・日曜日、祝日を除く午前9時～午後5時）



## 指の変形やしびれについて

外来を受診される患者さんの中に、ときどき指が曲がってしまっている方を見かけることがあります。「長年きつい仕事をしてきたから指が曲がってしまった」と決めつけていませんか？中には肘や手首の神経の圧迫が原因になっているものがあります。代表的な手指の変形をきたす疾患について紹介したいと思います。



### 「デュピイトラン拘縮」では、小指、くすり指の順に指が伸びなくなります。手のひらに固いスジができます。糖尿病の患者さんに多く生じます。両手を合わせてみてすき間ができていませんか？

「かぎ爪変形」は「肘部管症候群」で生じます。肘で神経が圧迫されることにより、小指とくすり指が曲がっていきます。

この疾患では、手の筋肉がやせ、手の甲がへこんでいきます。小指側のしびれがでることも特徴的です。肘に原因がありますので肘の手術が必要になる場合があります。

逆に指が曲がらなくなっ



もう方も多く見られます。「手根管症候群」では、親指の付け根のふくらみ（母指球筋）がやせ、

OKサインが作りにくくなります。針仕事で親指の腹で針が持てないような方は治療が必要です。親指、人差し指、中指がしびれるのが特徴です。

いかがでしょうか、一度ご自分の手をじっくり見てみてください。ここでお示した絵はどれもかなり進行したものです。こんなになるまで我慢している方は少ないと思いますが、軽いしびれや、軽度の変形のうちに治療をするほうが、早く治りますので、気になることが見つかりましたらお問い合わせください。

※図版は、手の診察マニュアル（南江堂）、日本手の外科学会の広報から転載しました。



門野 邦彦 整形外科部長

◎門野医師の診察は毎週月曜日です。